

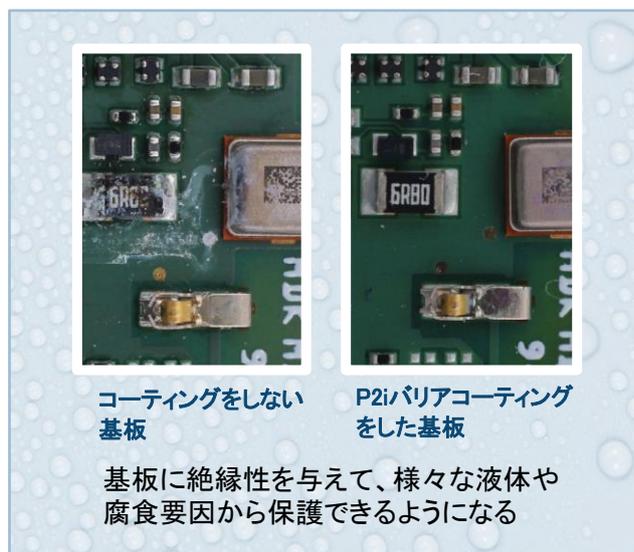
液体と湿気による基板腐食を防ぐ

P2iのバリアコーティングはナノコーティング技術を活かして、軽量化した絶縁性基板コーティングです。

雨、湿気、汗、偶発的な浸水などの厳しい環境に対して最高レベルのプロテクションを提供します。機構防水の経年劣化に対して、P2iバリアコーティングは防水脆弱性が抑えられて、デバイスの寿命を延長させます。P2iソリューションは商品信頼性の向上、生産ロスの削減、高投資収益率 (ROI) を実現します。

特徴

- 防水レベルのIPx3-IPx8に対応します。
- PECVD製造プロセスにより、同時に基板の両面がコーティングできて、加熱などの後処理が不要です。生産コストを削減します。
- 基板に絶縁性を与えて、様々な液体や腐食要因から保護できるようになります。
- 1,000~3,000ナノメートル極薄コーティングにより、重量が変わらなく、放熱しやすいです。
- コーティングした基板をリワークすることと修理することが可能です。
- B2Bコネクタに対するマスキングが不要です。
- グローバル規制のPFASフリーに準拠し、フッ素を含有しません。



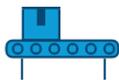
利点



コーティングは各パーツ隙間に浸透して、電気絶縁により電子機器信頼性が向上する。



製品の寿命を延ばし、持続可能性を向上させ、二酸化炭素の排出量を削減する。



リワークすることが可能なので、不良品や返却した廃棄部品などが削減できる。一方、均一なコーティングは高歩留まりにする。



防水対策の一環として、設計の自由度と柔軟性を向上させる。



同時に両面コーティングする利便性があり、後処理も不要になるので、生産コストが下げられる



PFASフリーなど国際基準に準じる。環境に優しい成分として、持続可能性にお役に立てる。



どんなに小さな基板でも対応可能。製品の小型化を推進する。



電子機器の信頼性を向上させると共に、消費者の満足度も高まった

応用



IoT

IoT 機器にとって、さまざまな環境から適切に保護されることが不可欠です。P2i バリアテクノロジーは、デバイス、センサー、回路の信頼性を確保します。



ポータブル電子機器

携帯やゲーム機やタブレット端末などのポータブル電子機器の防水仕様に対して、消費者の意識がどんどん高まっています。P2iバリアコーティングは、液体、汗をプロテクションできる信頼性の高いソリューションを提供します。



自動車部品

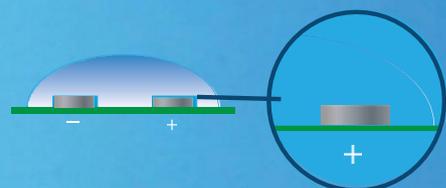
近年自動車インテリジェンスの新たな発展を促していると共に、車内電子部品の需要が多くなっています。当社のバリアコーティング技術は、自動車産業が要求する厳しい環境条件と部品寿命の延長に対応するハイテクソリューションを提供します。



医療

高齢化に伴って、健康モニタリングするため、スマートウォッチのような機器は増えています。P2iのコーティングは身につける機器を保護し、汗や体液などにおいて腐食を防ぎます。

P2i PECVD生産プロセス

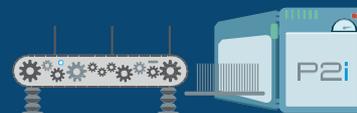


P2i バリアコーティングは液体の直接接触から保護する電気絶縁コーティングです。



撥水性により液体は水滴になり、パーツへの浸透が難しくなります。

1 SMTラインで実装した基板をマスキングして、チャンバーに載せる。



2 P2i コーティングプロセスは、プラズマで基板表面を活性化することから始まり、そしてモノマー気体を投入する。



3 モノマー気体はチャンバー内のすべての物に浸透して、基板表面と化学結合する。



4 コーティングした物をチャンバーから取り出して、組み立て工程に進む。

